

岡歯会報



年頭所感

岡山県歯科医師会 会長 酒井昭則

<p 2>

地区・本会連絡協議会

<p 11>

我ら年男・年女一言申す

<p 18>

2015 vol.816 1



一般 岡山県歯科医師会
社団法人

目次

年頭所感	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
年頭所感	日本歯科医師会 会長 大久保 満男	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会 役員・支部長	5
県歯報告 「平成26年度 岡山県四師会懇談会」		7
平成26年度日本体育協会公認 スポーツデンティスト養成講習会		8
「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会		10
地区・本会連絡協議会		11
Open the 理事会		13
我ら年男・年女一言申ス		18
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (125)		27
社会保険部 第17回 社会保険部検討委員会報告		30
第7回岡山県歯科医師福祉共済会定時総会開催公告		31
学術部 岡山県歯科医師会ICLSコース講習会 後記		32
平成26年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 後記		33
予告 岡山県歯科医師会 第142回 学術集談会		34
岡山市歯科医師会 第205回 学術臨床放談会		
公衆衛生部 第78回全国学校歯科保健研究大会が島根で開催		35
御北（みほく）小学校で歯科保健研究発表		36
医療管理部 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会		37
医療管理ニュース Vol.43 医療安全のコストは、外来環と医管で！		38
厚生部 文化事業部会 平成26年度 レクリエーション大会のご案内（東日本大震災復興支援チャリティー大会）		39
平成26年度 レクリエーション大会の報告（東日本大震災復興支援チャリティー大会）		40
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会		41
倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会		42
都窪歯科医師会		43
井原歯科医師会		44
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（1月・2月）		45
リレー随筆 「テレビの話で恐縮ですが…」 太田 靖（岡山市歯科医師会）		46
1月の収納金		47
11月 会の動き		47
1月・2月 本会の予定		48
1月・2月 地区歯科医師会の予定		49
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		50
こちら編集室		50

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「牛窓ヨットハーバー」 岡山市歯科医師会 吉田 雅智先生

マストの間から昇るお日様。今年もよい年でありますように。



年 頭 所 感

岡山県歯科医師会

会 長 酒 井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

平成27年の初春を会員各位におかれましては、さわやかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年は本会の会務運営に特段のご理解とご協力を賜りました。衷心より感謝と御礼を申し上げます。本年も何とぞよろしくお願い申し上げます。

2011年3月11日の東日本大震災から早や4年を迎えようとしている。あの震災から我々は多くのことを学んだ。人は一人では生きられない。集団でなければ生きてはいけない。同じ帰属意識を持ち、価値観が近似する人たちがお互いに助け合って生きる。一番小さい単位が「家族」であり大きくしたものが「国家」と云える。「家族の絆」「国民の絆」さまざまな問いかけに国民一人ひとりが真剣に向き合った。

美は主観である。ものごとの美醜を決める尺度は人により千差万別であり、民族や時代によっても大きく異なる。だからこそ何を美しいと感じ、何を醜いと思うかによって、その人の価値観、感性を推し量ることができる。ただ戦前の我が国には、時の権力、そして体制に盲従を強いる、云うならば臣民の美学があった。言動の美醜を、お上が決め、国民は、ただひたすら従った。国民は自分自身で美醜を判断する習性も能力も、はぎ取られていた。他方、戦後の価値観の多様性は、日本の伝統的徳の崩壊をものがたっているのであろうか。その側面を完全否定はできないまでも、この国の伝統的徳は「あの戦争」で切断されたのではなく、戦前、戦後を通し連続した長い歴史の中で作り上げられたものであり、戦前があればこそ、自由と権利を掌中におさめた戦後があるのではないか。しかし、この自由と権利が我が国の伝統的徳を侵蝕し、欲望制御能力を弱体化させた張本人であるようにも思う。

「法は道德の最小限度である」有名な格言があるように、人の生き方を決め、社会秩序を保つのは、一義的に道德であり法律ではない。法律は人の道を説くのではなく、争いが起こった時、どちらが正しいか判断する基準にすぎない。道德こそが人間の自由と権利を守り、社会秩序を保ち、人の生きる道を指し示すべき原理である。この原理が漂流している。戦後70年、平和憲法と対をなすべき新たな道德を創造できないでいる。戦前の教育勅語に代表される良き道德的遺産が、少しでも残されている今でなければ、新たな民主主義道德の生養は難しいのではないか。その最中の3.11であった。同胞として、道德と云う人間が生きていくための道しるべを、国民一人ひとりが同化し共有した。互いの心と心をつなぎ被災地、被災者に思いをよせた。瞬時ではあれ、我が国の伝統美である連帯と絆と云う道德が蘇った。3.11を風化させてはならない。

本年も愚直に会員益を求め、渾身の努力を重ねてまいる所存でおります。会員各位のあたたかいご指導そして厳しいご叱声を賜ることをお願いし年頭所感といたします。





年 頭 所 感

日本歯科医師会

会 長 大久保 満 男

新年あけましておめでとうございます。先生方におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

すでにご承知のことと存じますが、私は、この6月の代議員会をもって日本歯科医師会会長職を辞することと致しました。思えば、平成18年4月に先生方のご支持を得て会長に就任して以来、9年の長きにわたって、この重責を何とか果たさせていただきましたことは、ただただ感謝の一語を申し上げるばかりであります。

就任時の平成18年は、歯科界にとって最も厳しい診療報酬改定が行われた年でありました。まずこの改定内容を何とか是正することに全力を尽くすべきとの覚悟で会務を始めたことを、今もはっきりと覚えております。さらに、社会保障抑制策の下で2兆5千億円から全く伸びなかった歯科医療費を何とか増加させることも、同時に取り組むべき大きな課題であると考えました。

ただ、18年度改定も、さらに歯科医療費の増加策も、歯科医師会の単なる「欲張り」と受け止められれば、それは到底実現できないということをはっきりと自覚しておりました。

それは、日歯会長の前に務めた日歯連盟の会長として、連盟改革を実施する中、私達の考えに国会議員から必ず言われた言葉は、「それはどのように国民の健康に貢献するのか」でした。つまり、ただ「これを頼みます」では、もはや我々の考えを具体的な国の政策に乗せることはできないという、考えれば当たり前のことですが、私の考え方の中心に「国民のための歯科医療」という明確な旗を掲げることが、最も大切な我々の政策の根底であり、それが結果として歯科診療所の経営の安定化につながることでと明確に自覚を致しました。これを、日歯の会長に就任してからの、あらゆる考え方の基盤として参りました。

しかし、このような政策は、即席的に完了するものではありません。時間と忍耐とを必要とし、さらにそれに負けないような知恵を絞り続ける、ある意味辛い道であったと、今振り返ってそう思います。それでもその道を歩くべきだと我々を励ましてくれたのは、その時から次々と提出された「口腔と全身の健康」に関わるコホート研究でした。これがなければ、国民に訴える手段の核がなく、我々は途中で途方に暮れていたのではないかと思います。



さらに、もう一つ掲げた歯科医療の目的は「食」でした。我々は平素の歯科医療を行う時に、つい歯科疾患の治療に神経を使うあまり、勿論それは大切なことであることは間違いのないことですが、その最終の目的は何なのか。それは、その人が生涯にわたって自分の口から食べられる人生を送ることではないのかと。

このような政策を、多くの会員が共通の価値とし、日々の診療に従事し、さらに地域歯科医師会の活動に参加していただくことで、明らかに報道機関の姿勢に変化が起きたと思います。テレビや新聞で歯科医療の大切さが多く報じられ、そのための番組が作られたりしました。

さて、昨年の歯科医療費は2兆7千億円を超えました。この要因の詳細な分析はまだですが、一つだけ明らかなことは、患者数の増加です。口の中の病気は命とほとんど関係なく、少し酷くなったら行けば良い。そうではなくて、「自分の口で食べられる幸せのために、酷くなる前に歯科医院を訪れよう」。こんな考えが、国民の中に当たり前のように広がっていく、今年がそんな年であったらと願っております。

会長として、これが最後の新年のご挨拶となりますが、6月までは全力で会長職を務めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

謹 賀 新 年

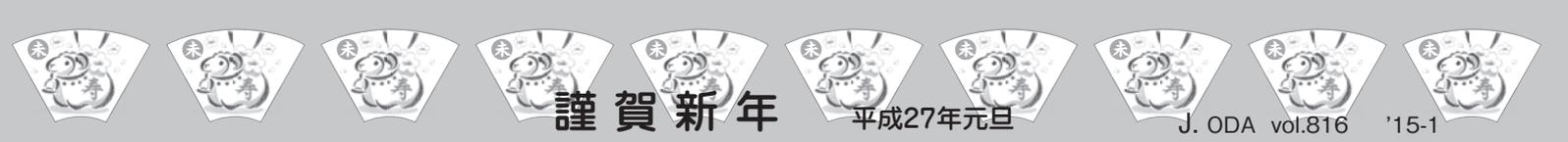
昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。

本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成 27 年 元旦

一般社団法人 岡山県歯科医師会

会 長	酒井 昭則			
副 会 長	藤井 龍平	黒住 正三		
専務理事	大嶋 敏秀			
常務理事	西田 宜可	平岩 弘	西岡 宏樹	
理 事	東原 慶和	南 哲之介	横見由貴夫	黒木 祐二
	田頭 一晃	清水 裕雄	石戸善一郎	
監 事	相坂 俊太	齋藤 治典	三宅 康正	



新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方、並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山市歯科医師会会長 壺内智郎	御津歯科医師会会長 磯島修	津山歯科医師会会長 村上昌之
倉敷歯科医師会会長 近藤康弘	児島歯科医師会会長 大瀧洋	玉島歯科医師会会長 松井聡一
都窪歯科医師会会長 藤澤伸彦	玉野市歯科医師会会長 岡本全允	瀬戸内市歯科医師会会長 小林清司
赤磐歯科医師会会長 角南整司	和気歯科医師会会長 武用光正	吉備歯科医師会会長 桑木忍
浅口歯科医師会会長 原田俊三	笠岡市歯科医師会会長 五十嵐克志	小田歯科医師会会長 中西史彦
井原歯科医師会会長 三宅教夫	高梁歯科医師会会長 八木哲哉	新見歯科医師会会長 名越資幸
勝英歯科医師会会長 駿河充城	真庭歯科医師会会長 飯田哲夫	

「平成26年度 岡山県四師会懇談会」

平成26年11月26日(水) 午後6時30分より岡山プラザホテルに於いて、「平成26年度 岡山県四師会懇談会」が開催されました。



1. 開 会 岡山県薬剤師会 副会長 小山 敏章

2. 挨 拶 岡山県薬剤師会 会 長 赤澤 昌樹

岡山県医師会 会 長 石川 紘

岡山県歯科医師会 会 長 酒井 昭則

岡山県看護協会 会 長 石本 傳江

3. 協 議

(1) 薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業について

岡山県医師会

(2) 新たな財政支援制度<基金>の有効活用について

岡山県医師会

(3) 医療勤務環境改善支援センターを受託するに当って、ご協力をお願い

岡山県医師会

(4) 岡山県医師会地域包括部会新規発足について

岡山県医師会

(5) 岡山県ナースセンター活動における離職者登録の結果と今後の方針について

岡山県看護協会

(6) 看護師の特定行為研修制度の今後のスケジュールについて

岡山県看護協会

4. 乾 杯

5. 懇 談 ※参加役員紹介

6. 閉 会

平成26年度日本体育協会公認 スポーツデンティスト養成講習会 <スポーツ歯科医学Ⅱ>

平成26年11月22日(土)・23日(日)、東京医科歯科大学に於いて「平成26年度日本体育協会公認 スポーツデンティスト養成講習会・スポーツ歯科医学Ⅱ」が開催され、今回の受講を免除されているスポーツ歯科医学会会員を除く、1期生44名が全国から参加した。

今回の講習で全4クール、8日間に及ぶ全過程が終了した。修了者は審査を申請し、日歯による経歴書審査の後、体育協会デンティスト部門で最終確認が行われる。

<第一日目>

- ・スポーツ外傷とスポーツ障害 (1) —— 歯・歯周組織
月村直樹 (日本大学歯学部)
- ・スポーツ外傷とスポーツ障害 (2) —— 顎関節
月村直樹 (日本大学歯学部)
- ・スポーツ外傷とスポーツ障害 (3) —— 上顎・下顎・顔面
下山哲夫 (埼玉医科大学総合医療センター)
- ・スポーツ現場における歯科的応急処置
鈴木浩司 (日本大学松戸歯学部)



<第二日目>

- ・スポーツ歯科外傷の安全対策 (1) : 総論・安全指導
石上恵一 (東京歯科大学)
- ・スポーツ歯科外傷の安全対策 (2) : マウスガード・フェイスガード
武田友孝 (東京歯科大学)
- ・スポーツ歯科外傷の安全対策 (3) : マウスガード製作・調整
武田友孝 (東京歯科大学)



(閉講式)

中島 信也 (日本歯科医師会常務理事)

1期生の皆様のご意見を伺いながら、より良い講習会となるようこれからも励んでいきたいと思っていますので、お帰りになってからでもお気付きの点があれば、是非ご連絡下さい。

安井理事長を始めとするスポーツ医学会認定医の先生方のご協力に心より感謝申し上げます。今後とも学会の先生方とご交流頂き、協力の上で活動して頂きたいと思っています。

スポーツデンティストの部門会を近々に開きますので、その中で今後の方針についての細かい打ち合わせをするようになります。4年間で更新という形になっていますので、その方法について日体協と話合っています。認定後は、都道府県の歯科医師会に地元の体育協会や行政と折衝して頂くようお願いしていますので、今後の活動のすそ野を広げて下さい。

安井 利一（日本スポーツ歯科医学会理事長）

昨年から2年間スポーツ歯科医学の基礎から臨床までお解り頂いたのかなと思っています。

引き続き、今後とも前向きに研修を重ねて頂きたいと思います。先生方のお力が今後の日本のスポーツ歯科の発展に大きく係われるように、地域の体協や行政と連携し、今後の先生方のご活躍をサポートして行きたいと思っています。

（講習会を終えて）

「スポーツ歯科認定医」と「スポーツデンティスト」？

昨年10月から始まったスポーツデンティスト養成講座4クールすべての講習会が終了した。しかし、「スポーツデンティストは具体的に何をするのか？」という疑問は未だに残ったままである。「スポーツ歯科認定医とスポーツデンティストは、活動に於いて具体的にどう違うのか？」という私の質問に「スポーツ歯科医学会は学術的な部分を担当し、スポーツデンティストは現場での実践を担当する」と、実に明解に答えて下さった先生がおられた。言い換えれば、チームドクター等でスポーツの現場に係っていない先生方には、8日間・4クールの実習付講習会で得られる資格が活かさない場合もあるという事である。現場に係っていない先生方には、むしろマウスガード講習会（学会認定MG講習会）のような短期間の講習会をお勧めしたい。今後の受講を希望される先生方に両者の比較を纏めたので、以下をご参考にして下さい。

「スポーツ歯科認定医」

日本スポーツ歯科医学会（JASD）からスポーツ歯科医学に関する適切な学識と技量、ならびに十分な臨床経験を有している先生方に授与される認定医の称号である。2014年8月現在で、中四国には3名（広島・香川・高知）、全国的にも大学関係者が大半で約100名くらいである。

「スポーツデンティスト」

- ・ 歯科医師の立場からスポーツにかかわる国民の健康管理、スポーツ障害、スポーツ外傷の診断、予防、研究等
- ・ 競技会等の医事運営の支援並びにチームデンティストとしての参加
- ・ スポーツ歯科医学の研究、教育、普及活動

最後に2015年に開催される和歌山国体に於いて、日体協から地元のスポーツデンティストへの派遣要請は、現在のところ全くないという話です。近々に開催される部門会で決定する今後の方向性に期待したい。

（理事 東原慶和）

「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会



平成26年12月6日(土) ザ・クラウンパレス新阪急高知（高知市）

年の瀬も迫る12月6日(土) に平成26年度の「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会が当番県の高知県のお世話で開催されました。当日は予期しない寒気団の影響で四国山間部地方が最近になり大雪となり、会議開始時刻も予定より遅れるという事態の中での協議会となりました。

開催県である高知県歯科医師会織田英正会長の挨拶に始まり、来賓として高知県の尾崎正直知事、大久保満男日歯会長、高木幹正日歯連盟会長、石井みどり参議院議員よりそれぞれご挨拶がありました。

慣例による議長・副議長の選出の後、日歯会務報告並びに日歯連盟会務報告がなされ協議に入り、協議議題は「終身会員となる要件の見直しについて」宮崎県歯より提案があり各県の状況を確認し、今後の参考とすることとなりました。次回開催県は長崎県に決定し協議会は閉会となりました。

地区・本会連絡協議会

平成26年12月13日(土) 18:00, 岡山県歯科医師会 5階大ホールに於いて, 「地区・本会連絡協議会」が開催された。



1. 会長挨拶 (酒井会長)

先日, 玉野地区歯科医師会にて「家族の絆 プロジェクト」が開催されました。当日は, 43名もの方々が口腔内記録を登録されたとお聞きしています。実際に実施され, 不都合な点, 疑問点等, ご指摘を頂き, 皆様と問題点を共有し, より良いものに仕上げたいと考えています。

2. 報告

- (1) 「国民医療を守る為の国民運動」決起集会について (大嶋専務)

日時: 平成27年1月11日(日) 17:30

場所: 岡山コンベンションセンター

- (2) その他

- ・ 県庁より訪問診療に関する地区サポートセンターへの補助金について (平岩常務)
- ・ 選挙管理委員会「会長選挙」について (黒木理事)

3. 協議

- (1) 3.11 特別企画「家族の絆 プロジェクト」について (黒住副会長)

- ・ ケーブルテレビで15分程度の番組を制作中
- ・ 山陽新聞に掲載予定
- ・ 各行政の広報誌への掲載を検討中

4. 質疑

Q: 同意書に災害時と書いているが, 痴呆等による身元不明者にも使うのか?

A: 将来は分からないが, 現状では使用しない

Q: 費用は県歯持ちとの事だが, 上限は? (たとえばケーブルテレビなどの費用は?)

A: 事務局に連絡いただければ, その都度検討します。なお, ケーブルテレビ番組は県歯にて製作中

Q：チャートは身元確認のチャートと同様なものが必要か？

A. 前回到説明したように、インレーのMOやMOD程度の記載は必要

Q：登録後の更新は？

A. 医院が異なったり、結婚などで名前が変わってもPCでのデータが一致すれば対応可能

Q：登録カードを通し番号にするのか？

A. PC入力時に個人NO.が付く

Q：地区住民の登録は、地域イベントに合わせて日時を決めても良いのか？

A. 地区のイベントなどを活用

玉野支部報告

(岡本先生)

用意していたミラーが無くなってしまい、途中で終了した。人気があり2か所のブースでは少なく感じた。もっと多くのブースを作り対応すれば良かった。

(三宅先生)

市民の為に県歯がやってくれているという感想もいただき、良いアピールが出来たと思う。趣旨説明をする場所が必要だったように思われる。

5. 閉 会



Open the 総務会

平成26年度 第63回
平成26年11月6日(木)
18:30~20:53

1. 会長挨拶

日曜日に都窪の健康フェアに行って来ました。手作りのフェアという感じで、それぞれの立場で一生懸命やられている姿勢が伝わってきました。

2. 報 告

各部委員会 6件
本会関連の研修会・会議等 11件
連 盟 1件
学 院 2件
事務局 1件

3. 行事予定

本会行事 65件
連盟行事 県歯 8件, 日歯 3件
学院行事 8件
国保組合 4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 経済産業省より「消費税の転嫁状況に関する調査」の実施と協力依頼について

事務局対応

期 限 11月14日(金)

- (2) 日本歯科医師会より「平成27年度生涯研修セミナー」開催地および開催候補日の決定依頼について(本会が平成27年度中国地区当番)

学術部対応 平成27年8月2日(日)

期 限 11月25日(月)

- (3) 2014年度 岡山大学歯学部教授会忘年会の開

催と参加依頼について

出席

日 時 12月8日(月) 19:00~21:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (4) 岡山県警察音楽隊第21回定期演奏会「ふれあいコンサート」の開催と出席依頼について

東原理事 出席

日 時 平成27年1月31日(土) 13:30

場 所 岡山シンフォニーホール

※同伴者は1名まで

- (5) 高梁歯科医師会より本会執行部との連絡会開催と参加依頼について

調整・保留

日 時 平成27年2月7日(土) 19:00

場 所 日本料理 和楽

- (6) 岡山県食の安全・食育推進協議会委員の再任依頼について

平岩常務 留任

任 期 平成26年11月22日から2年間

現任者 平岩常務理事

- (7) 熊本県歯科医師会よりB P製剤投与に関する医科歯科連携に関する資料提供依頼について

学術部対応

〔検討事項〕

- (1) 岡山県歯科技工士会より歯科技工士生涯研修事業開催における本会名義使用許可願いについて

承 認

日 時 平成27年1月25日(日)

10:00~16:00

場 所 岡山県生涯学習センター

- (2) 「平成27年度 第6回中国地方障害者歯科臨床研修会」について

再度確認

5. 閉 会 (石戸理事)

今日の視点（清水裕雄）

理事会では、一年中数多くの事案に対応していますが、この時期、各部所はさらに多くの企画や事業を関係委員の皆さんと精力的にこなしています。

具体的に申し上げますと、社会保険部は11月から12月にかけての地区歯科医師会社保講習会で、今までにない視点から算定上の注意点やとても有益な情報を解説する予定だそうで楽しみであります。総務部は将来起こるかもしれない南海トラフ大地震に備えて、災害対策マニュアルなるものを作成していますが、本当に役立つものは何か鋭意検討中であります。公衆衛生部、医療管理部、學術部も会員・スタッフ向けのためになる講習会を順次予定しています。（もう既に開催されたものもあり、ご期待に応えられたと自負していますがいかがでしたか。）

このような中「家族の絆プロジェクト」も詳細が決定し、これから本格的に始動していくこととなります。このような多くの事業の展開には、会員の皆様のご理解が不可欠であります。是非ともご協力をお願いしたいと存じます。

**平成26年度 第64回
平成26年11月13日(木)
18：30～20：54**

学院行事 7件
国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

1. 会長挨拶

急に寒くなってきましたので、ご自愛ください。

新たな財政支援制度に関する資料も机上配布しています。全国的に見れば、岡山県は金額が少ないですが、歯科関連の比率は他県に比べて高いように思われます。各位のご尽力によるものだと感謝しています。

2. 報 告

各部委員会 2件
本会関連の研修会・会議等 13件
連 盟 2件
学 院 1件
国 保 1件
事務局 2件

3. 行事予定

本会行事 52件
連盟行事 県歯8件、日歯1件

- (1) 総務省 EHR実証事業 第2回実証部会の開催と出席依頼について
黒住副会長 出席
日 時 11月25日(火) 19：30
場 所 岡山衛生会館
- (2) 岡山産業保健総合支援センターより平成26年度第1回運営協議会の開催と出席依頼について
平岩常務理事 出席
日 時 12月4日(木) 15：30～17：00
場 所 ピュアリティまきび
- (3) 岡山県体育協会より平成26年度第2回スポーツ医・科学委員会の開催と出席依頼について
黒木理事 出席
日 時 12月15日(月) 18：00～19：30
場 所 桃太郎アリーナ
- (4) 井原歯科医師会より臨時総会懇親会の開催と会長臨席依頼について

酒井会長 出席
 日 時 平成27年1月23日(金) 19:30
 場 所 於 亀
 (5) 赤磐歯科医師会より新年会の開催と本会三役
 臨席依頼について

調整・保留
 日 時 平成27年1月24日(土) 19:00

場 所 日本料理 一扇
 (6) 岡山大学より「摂食・嚥下リハビリテーショ
 ン従事者研修会 10周年記念講演会」開催に
 伴う会報掲載依頼について

〔検討事項〕

(1) 「家族の絆」広報案について

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (田頭一晃)

11月に入り急に肌寒くなり今年度も後半に突入しました。

4月の診療報酬改定から始まり、改定後地区社保講習会の開催、同時進行で「保険請求の手引」平成26年度版の作成、日歯より堀 常務をお招きして社会保険関係の中央情勢を報告頂き、審査委員・検討委員連絡協議会を開催して新点数での審査基準について両審査委員会と協議、「歯科訪問診療と介護保険」改訂版も作成し、落ち着く間も無く、11月11日より地区歯科医師会社保講習会を開催しています。

今回の地区講習会も内容を充実させた講習会となっておりますので、ぜひ所属歯科医師会の講習会にご出席頂ければ幸甚です。

振り返れば、あっという間の今年度前半でしたが淡々と執行したのでは無く、事業の立上げでは、我々が追い求めている会員益をどの様に反映できるかを常に考え、検討委員会一丸となって与えられた責務を自覚し、士気を高揚させ事業展開をしてきたつもりです。今後もスタンスを変えること無く、初心に帰り、気合を入れ直し事業を行いたいと思います。

平成26年度 第65回
 平成26年11月20日(木)
 18:30~20:09

1. 会長挨拶

高倉 健氏の死去報道と衆議院解散が同じ日でしたが、TVの取り扱い量は両者に差はありませんでした。いかに俳優として国民に愛されていたかが窺い知れます。計算づくの解散の背景には長期政権の狙いがあるように思えます。

「小事は情で、大事は理で」と昔から言われますが、小事が重なると大事になるという事もあります。

2. 報 告

各部委員会 4件
 本会関連の研修会・会議等 9件
 連 盟 1件
 学 院 2件
 事務局 3件

3. 行事予定

本会行事 52件
 連盟行事 県歯9件, 日歯2件
 学院行事 5件
 国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

(1) 岡山県国民医療推進協議会代表者打合せ会の開催と出席依頼について

大嶋専務 出席

(質問事項なし)

日 時 12月12日(金) 14:30

場 所 岡山衛生会館

※「国民医療を守るための国民運動」

決起集会 (500名予定)

日 時 平成27年1月11日(日)

17:30 ~ 19:00(予定)

場 所 岡山コンベンションセンター

- (2) 岡山県保健福祉部長より地域医療構想策定のための準備会の開催と出席依頼について

平岩常務理事 出席

日 時 12月22日(月) 14:00 ~ 16:00

場 所 ピュアリティまきび

- (3) 岡山県歯科衛生士会より新年会の開催と臨席依頼について

調整・保留

日 時 平成27年1月17日(土)

18:30 ~ 20:30

場 所 リーセントカルチャーホテル

- (4) 岡山県医師会より平成27年新年会の開催と臨席依頼について

調整・保留

日 時 平成27年1月17日(土)

17:00 ~ 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (5) 平成26年度第2回中国・四国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議の開催と出席並びに質問事項の提出依頼について

酒井会長, 藤井副会長, 大嶋専務理事 出席

日 時 平成27年1月24日(土) 15:00

場 所 JRホテルクレメント高松

期 限 12月12日(金)迄

- (6) 広島大学歯学部同窓会岡山県支部より社保講習会開催に伴う講師派遣依頼について

承認

日 時 平成27年2月8日(日)

14:30 ~ 15:30

場 所 本会会館

講 師 岡本公宣 社会保険部検討委員

- (7) 日本歯科医師会より「食育の推進状況等に関するアンケート調査のお願い」への協力依頼について

公衆衛生部対応

- (8) 日本歯科医師会より「災害救助法に基づく費用弁償, 歯牙鑑定謝金等に関する調査」への協力依頼について

警察歯科医会対応

- (9) 山陽新聞社読者局より「第44回あすの岡山アンケート」への協力依頼について

事務局対応

〔検討事項〕

- (1) 「谷垣禎一の興味津々」出版を祝う会の開催と参加案内について

欠席

日 時 12月12日(金) 18:00

場 所 東京會館

5. 閉会 (黒住副会長)

今日の視点 (黒木祐二)

岡山高等歯科衛生士学院の一般入試Aが11月15日(土)に実施されました。これまで推薦入試も2回実施されていますが、ここ数年になく受験生が大幅に増加しています。この要因としては社会的な背景もあると思われませんが、大きな要因としてはスマートフォン等の普及によって学院のホームページの閲覧が増加しているためだと考えられます。いつでもどこでも入試情報を見ることができ、また、歯科衛生士とはどんな職業か、卒業後の進路はどうなっているのかなど写真などで解かりやすく情報が得ることができる。これからもこういったホームページをより一層活用し広報することが重要だと考えます。

平成26年度 第66回
平成26年11月27日(木)
18:30~21:06

1. 会長挨拶

昨日の四師会、苦勞様でした。財政基金に関して、四師会で纏まって提出してはどうか？との提案がありました。意味はある事だと感じますが、優先順位をつけるのは大変難しいように思われます。

2. 報 告

各部委員会 4件
本会関連の研修会・会議等 13件
連 盟 4件
学 院 1件
事務局 1件

3. 行事予定

本会行事 36件
連盟行事 県歯14件、日歯2件
学院行事 4件
国保組合 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協議会及び歯科衛生士復職支援対策連絡協議会

の開催と出席依頼について

医療管理部対応

【担当理事連絡協議会】

日 時 平成27年2月14日(土)
13:00~14:20

場 所 歯科医師会館

(2) 【復職支援対策連絡協議会】

日 時 平成27年2月14日(土)
14:30~17:00

場 所 歯科医師会館

〔検討事項〕

- (1) 日本学校歯科医会 会長表彰被表彰候補者の推薦について

公衆衛生部対応

締 切 12月25日(木迄)

規 定 学校歯科医35年以上
日学歯会員歴5年以上

- (2) 本会会館使用申込みについて

承 認

日 時 平成27年3月28日(土)
18:00~20:00

主 催 明海大学歯学部同窓会

- (3) 平成27年 新年会出席者について (別紙一覽)

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点 (横見由貴夫)

今日の理事会では、口腔ケアが俎上に上りました。高齢者にとって口腔ケアは、様々な病気の予防にもつながり、気分転換やリハビリにもつながる大切なものです。

一口に口腔ケアと言っても、医療保険、介護保険ともにその実態は〇〇指導料であり、口腔ケア自体が点数化されているわけではありません。しかし、ただひとつだけ例外があります。平成24年度の介護報酬改定で導入された「口腔機能維持管理加算」で、歯科医師の指示により、歯科衛生士が入所者に対して直接口腔ケアを月4回以上実施した場合に、施設が110単位算定できるというものです。口腔ケアが点数化されたことは大いに評価できるのですが、その対価は1回につき300円足らずという余りにもお粗末なものです。更に、訪問歯科衛生指導が実施されている場合には算定できないなど、いくつかの制約もあります。また、実際に「口腔機能維持管理加算」を算定できるのは介護保険施設に限られており、グループホームなどは対象外になっています。絵に描いた餅のようなこの項目を算定しているのは、県下ではわずかに一施設のみというものなるほどとうなずける気がします。

しかし、このままでは利用者が少ないという名目のもとに廃止されかねません。口腔ケアがクローズアップされている今だからこそ、社会に対してその重要性を普及するための発信が必要なのだと思います。

「時の流れとともに」

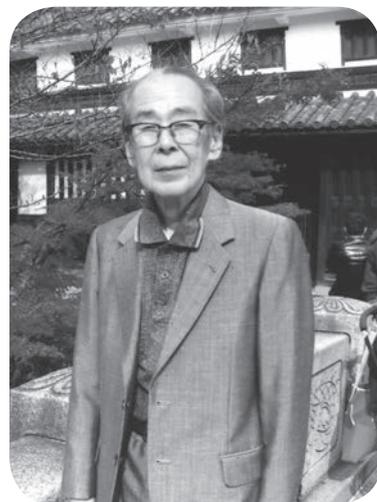
倉敷歯科医師会 坂本 茂樹 (84歳)

私もこの年令まで長く生きて、知人・友人も少なくなりました。終わりが近づき、気力も能力もなくなりました。

時が流れるにしたがい、世の中も変わってきます。人の考えも気持ちも変わりました。国民医療保険制度が出来、患者数も増え、歯科医が足りないと言科大学をつくり、増えすぎた様に思われます。

町は車社会になり、スーパーなど大型店が出来、個人商店で閉店したところもあり、街が変わってきました。

これからも時の流れとともに変化して行くことでしょう。そうした流れ、変化に、会は勿論、会員個人も上手に適応して、日々を送って下さいますように……。



新年の抱負

岡山市歯科医師会 中村 壮一郎 (60歳)



1955年(昭和30年)12月15日生まれ(乙未)(射手座)(AB型)

18年間倉敷市児島で生活・大阪で25年生活。

内訳は、枚方市牧野で2年、寝屋川市香里園で4年、心斎橋の岩狭歯科診療所で4年勤務、大阪市西区靱本町(うつぼほんまち)にてテナントビル開業15年。

住居は東淀川。そして岡山市津島京町に帰岡したのが1998年(平成10年)今年で17年目を迎えることが出来た。しめて60年、今年は年男であると同時に還暦の年でもある。「還暦」とは、「十干十二支」の干支が、60年で一巡り暦が回って戻るということで、人生60年で一巡りして第2の人生の出発と考えたい。

論語の中に、六十歳(耳順);六十にして耳順がう;助言にしる諫言にしる相手の言葉をそのまま聞くことが出来るようになった。素直に受け入れることが出来るようになった、とある。重い鎧・兜を脱ぎさって「あるがまま」の自分探しの旅に再出発したいと思う。



一期一会に感謝して

岡山市歯科医師会 山口 威 (60歳)



新年明けましておめでとうございます。

十干十二支が巡り五回目の未年、還暦を迎えることとなりました。

これまでの事を様々思い返してみますと、良い時は勿論のこと、辛い時苦しい時にはいつも周りの方々に支えていただきながら今日までなんとかやっていくことができました。

昭和58年歯科医師会入会以来、同窓の少ない私を何かと気に掛けて下さった先生、暴走気味の私を厳しく、そして温かく諭して下さった先生、悩みや愚痴を黙って受け止めて下さった先生、多くの先生方との会遇の縁をいただき、今更ながら「人に恵まれる」幸運に改めて感謝するばかりです。

悲しいかな、体力、気力の衰えは如何ともし難いのですが、これまで公私に渡りお世話になった方々から頂いた心の財産を糧に、この一年をもうひと踏ん張りしなければと思っています。

具体的な抱負などありませんが、私が敬愛して止まない大先輩のお好きな言葉をお借りします。

「憂き事の尚この上に積もれかし 限りある身の力試さん」

今年も、頑張ります！

「普通の歯医者に戻りたい？」

御津歯科医師会 石井 雅之 (60歳)



私は今年で還暦を迎えます。自慢の髪の毛にも白いものが混じるようになりました。地元では「若い者」なので勘違いしていますが、世間一般ではどうも「初老」の仲間入りになるようです。こんな日が来るとは、県歯に入会した頃には思いもよりませんでした。

新年の抱負についての原稿依頼ですが、前向きな言葉がなかなか思い浮かびません。日頃、町議として少子高齢化・消滅可能性自治体・買物難民などという負の事柄に心を奪われ、心の健康が損なわれているようです。

個人的には、メタボの解消、3人の子供たちがそれぞれ立ち行き、夫婦円満に穏やかに過ごしたい等のささやかな願いはあります。

その反面、世の中に対しては「自主憲法制定」、「拉致被害者奪還」、「自虐史観撲滅～教科書改善」などといった大きな目標を抱き、活動を続ける思いも持ち続けています。

小市民と活動家の矛盾を孕みながら生きるのが、私の人生なのかなと思うこの頃です。

節目に思うこと

津山歯科医師会 萩原 和繁 (60歳)



明けましておめでとうございます。今年還暦を迎えます。まさに光陰矢の如しです。

昭和30年9月、機縁により生を与えられた私は、青春期を高度成長期に過ごし、将来はいつも明るくバラ色に輝いているものという暢気な想いを抱いていました。稚拙ながら志を立て歯科医師という職業につくことが出来、馬齢を重ねて参りました。

良き先輩、友人、従業員に恵まれたお陰で、何ら取り柄のない私でも夢を持ち、生きがいを感じる生活を送ることができていることに感謝しております。

最近よく思うことは、何をすることもまず健康であることが大切ということです。生来、食いしん坊で、怠け者なため、私の筋肉はすぐに脂肪に変貌してしまいます。この工程を逆方向にすべく、「登る」「走る」「漕ぐ」「泳ぐ」に勤しみ、機能減退が始まった脳にドーパミンの分泌を促す生活を心掛けています。

還暦という節目にあたり、此処らで人生の棚卸しをして、感謝の想いと情熱とエートを鞆に詰め、矩を外れることなく、受けたご恩に報いるように人生の復路を歩んでいきたいと思ひます。

還暦を迎えて

児島歯科医師会 大嶋 恭秀 (60歳)



新年あけましておめでとうございます。

あんなに幼かった子供の患者さんが次に来院した時には、すっかり大人の風貌になっていたり、一年の季節の移ろいをとくに短く感じるこの頃です。

この年に還暦という人生の節目を迎えます。気持ちは以前と変わりませんが体は年相応に正直に反応しているようです。

これまでを振り返ると歯科医となり36年、開業して22年目となります。

大過なく過ごしてきたことを家族、兄弟、友人また支えてくれたすべての方々に感謝しています。これからも診療を通じて地域の方々にわずかでも喜んでいただければ、これに越したことはありません。

これからもすべては、ひとつひとつの積み重ねの気持ちを忘れず、充実した毎日と楽しみを見つけて進んでいこうと考えます。今後もしもご指導、ご鞭撻いただければ幸いです。

皆様のご健康とご活躍を心より願っています。

還暦に想いをよせて

児島歯科医師会 河田 久美 (60歳)

明けましておめでとうございます。

還暦という節目の年を迎えるにあたり、これまでを振り返り、反省すべき事は心新たに精進し、感謝すべき事はより一層心を込め、これからの私の人生を、悔いのない充実感に満ちた日々になりたいと思います。

大学を卒業後すぐに結婚、出産、開業と慌ただしく、未熟者の私が勤務医を続けるより子供の為にと早く開業しました。勤務先の福島先生に「あんたは女ナポレオンじゃ」と言われた事を今も覚えています。早いもので開業して34年目になり、34才の長男と一緒に診療をしています。

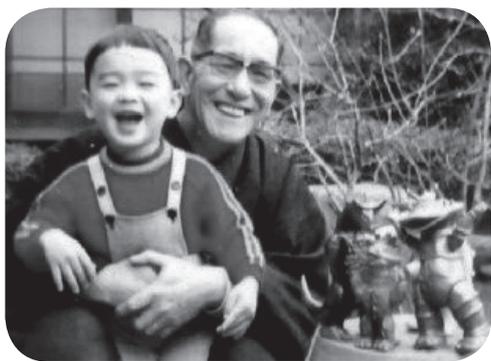
私の夢は二つあります。一つは、開業して50年間元気で働き、地域の方々に喜んで頂けるように頑張る事と、もう一つは将来、長男と孫と一緒に診療している光景を眺めることです。もう16年働けば、開業50年になります。健康に留意し、日々愉しく暮らしながら、仕事に対しては少しペースダウンして、プライベートな時間を作り、旅行や趣味を楽しみたいと思います。

最後に私を支えて下さっている皆様に深く感謝し、今年も、これからもずっとずっとよろしく願いいたします。



実行できそうなことは・・・

倉敷歯科医師会 木村 世紀 (48歳)



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

顧みれば現在に至る迄、家族の進言にはほとんど耳を貸さず、我儘我欲の霸道一途・・・親に「将来の為に」と強く推されていた経済や世界情勢の本には見向きもせず怪奇猟奇小説を読み漁り、「運動しろ」と言われるも休日はゲーム三昧。父が愛した往年の名作映画を尻目に、巨大生物や怪獣が暴れまくるZ級映画をこよなく愛し、最新の歯科の勉強もせず昭和～平成に至るゴジラの顔貌と背鰭の変遷観察に血道を上げる始末。かかる不摂生と親不孝のツケ（祟り？）が回ってきたのか近年、体調を崩してしまい、復路にかかった人生を家族への恩返しも含めて地味に大人しく歩いていく・・・そろそろ年貢の納め時かな、と感じています。

半世紀弱生きてきた人生、周囲の助言忠告は何一つ実行できていませんが、唯一自分が実行できそうなことは「売家と唐様で書く三代目」でしょうか（泣笑）。

年男を迎えて

倉敷歯科医師会 芝崎 宏 (48歳)



4回目の年男を迎えて、これっという特別な感慨が有る訳ではありませんが、3回目の年男が、ついこの前の出来事のように感じております。

先日、高校時代の同級生と数年振りに食事をしました。お互いの近況を報告しあい、そこで、話題になったのが定年後のことでした。自分の中では、リタイヤのことは、まだまだ、当分先と思っていたのですが、友人が、近い将来のことと認識してい

ることに驚きを感じました。

「俺たちもそんなことを考える時期になったのか……」

「確かにもう、20代、30代のときのように、若さ、勢いで突っ走ることが出来なくなったな。でも、まだ、老け込むには早い感じだな」

「確かに……」

そう言いながら、まだまだ、未熟な自分について再認識させられました。

やはり、人生、一生勉強。そう思いながら今後を過ごしていきたいと思っております。

どうか、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

新年の抱負

児島歯科医師会 大月 浩 (48歳)



新年明けましておめでとうございます。

年男4回目の節目にあたり、まずは、諸先輩方をはじめ多くの先生方、人生に於いて出会った様々な方々に深く感謝したいと思います。

今回、改めて航海図を広げさせて頂きました。今後の抱負ではありますが、この齢にして初めて、私はこの歯科医師としての職を通じ、人としての成長を課題に挙げようと思っております。如何にと思っている矢先、未だ手元に飾り(?)の文庫本、「超訳 般若心経」を何気にかき、ページから飛び込

んでくる言葉。

色不異空 空不異色 色即是空 空即是色

大きな器で矛盾を「受け入れる」心を養うこと。今導かれた一つの言葉です。人としての修業、未だ道遠しですが、「個人としての謙虚さ」と「職業人としての意志の強さ」を備えるべく日々精進していきたいと考えております。

最近、ステンのプローブの目盛が以前より読み取り難いことに気付きました。寄る年波に流されながら、抗いながら、今後も小舟ではありますが、航海を続けていこうと思っております。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

新年を迎えるにあたって

都窪歯科医師会 片山 佳之 (48歳)



新年明けましておめでとうございます。

私は昭和42年7月生まれ、今年で4回目の未年を迎えることになりました。

24歳で大学を卒業しましたから、これまでの人生において、半分を子供・学生として過ごし、もう半分の期間を社会人として、歯科医師として過ごしてきたこととなります。

子供の頃は1日、1年が長く感じましたが、歯科医師になってからはあっと言う間だったように思います。

「大人になると時間がたつのが早い」と良く耳にしますが、「同じ時間経過の筈で何を根拠に?」と思ったので少し調べてみました。

諸説ありますが有名なものは「ジャンネーの法則」と呼ばれるもので、「主観的に記憶される年月の長さは年少者にはより長く、年長者にはより短く評価される」という現象を心理学的に解明した法則です。

例えば、50歳の人の1年の長さは人生の50分の1ですが、5歳の人の1年は人生の5分の1です。よって50歳の人の10年が5歳の人の1年にあたることになるということです。

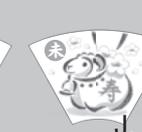
その他にも、同じことの繰り返しだと早く感じるという説、記憶量に関係しているという説などがあるようです。

したがって、年齢を重ねても常に新たな事に挑戦し、新しい刺激を取り入れる。学び続け新たな知見に絶えず接し、脳を新しい情報で満たす、このような対応で時間の流れ方を遅く感じる事ができるそうです。

幸い歯科医師である私たちは、日々進歩していく歯科治療に対応できるように知見を蓄え、新たに導入される技術、材料、薬剤等への対応など、否応なしに新たな情報、体験の中に身を置く状況であるといえます。次の1年、次の12年を振り返った時に、時の流れが遅く感じられるほどでなければいけない、歯科医師としてそうであるべきなのだろうと考えを新たにしました次第です。

最後になりましたが、入会以来多くの先生方にお力添えを頂き、支えていただきました事に、この場をお借りしてお礼申し上げます。また会員の先生方の御多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。





高い壁の下にとどまっても

都窪歯科医師会 山本 道代 (48歳)



皆様、明けましておめでとうございます。

数年前、やり残したことをやろうと思いつき、自分の能力の限界も考えず大学に舞い戻り研究にも手を出し、いつも何かに追まられる生活が続けておりましたが、やっと出口が見えてきたような気がします。子供の卒業式で校長先生がおっしゃった言葉ですがとても印象に残っているのでご紹介します。「今後の人生、必ず壁にぶつかる。壊したり越えたりできなくても、あきらめずにその場に居なさい。ただ上を見上げたり、うろうろしているだけでもいいからその場を離れるな。そうすれば、ロープが垂らされるかもしれない、誰かが梯子をかけてくれるかもしれない、勝手に壊れるかもしれない。離れてしまえばそれに気付くことができない」平成26年の私は、ロープを垂らしてもらい周囲に励まされ助けられて何とかよじ登ってきたように思います。今年は、美容と健康のために睡眠時間を確保しながらますますパワーアップして、楽しんで仕事をしたいものです。

48歳をむかえるにあたり

勝英歯科医師会 豊福 英市 (48歳)

平成5年12月に岡山で開業して、はや22年が経ちました。気がつけば、48歳になりました。おかげさまで長男は歯学部の4回生に、長女も八重の桜の1回生に、次男は中三になりました。次の世代にバトンタッチするまでは、もう少しがんばっていきたい所存でございます。

さて、去年(H26年)はニセコでスノーボード中にぶっこけて左膝の前十字靭帯を断絶する大けがをしましたが、再建手術のかいもあり今シーズンもまた懲りずに、ニセコへいきます。

こうして元気に仕事や勉強や遊びに打ち込めるのも、家族、特に妻のおかげであると感謝しております。

また、いつもいろいろな相談にのってくださる諸先生方のおかげであるとも、思っております。

これからも「常に初心を忘れずに」を心がけておりますが、すぐに凶に乗る性分なので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



新年の抱負

岡山市歯科医師会 枝廣 和也 (36歳)



岡山市南区福富西で開業しております枝廣と申します。

昭和54年5月生まれ、今年で36歳を迎えます。

開業当初はスタッフ教育や医院経営のことで悩ませられる日々が続きましたが、家族やスタッフ、地域の皆様に支えられて少しずつ医院が安定し、やっと2年が経過しました。

気がつけば、この医院経営の苦悩とともに、飲み会やお酒の量が増え、ウエストのサイズもどんどん増え、開業当初からおそらく10キロは太ったので

はないかと思えます。

そこで、新年の抱負...

プライベートでは現在メタボにどっぷりと浸かったこの体を最低でも開業当初にもどす。昔買ったスリムなスーツをもう一度着こなしたいと思えます。

仕事では、マイクロスコープの購入。拡大視野での作業が必須といわれるこの現代、普段は常時8倍の拡大鏡を用いて仕事をしてしておりますが、より一層根管の中、口腔内をしっかりと見たいと思い、マイクロの購入を検討しております。

これは昨年末に、尊敬する先生から頂いた言葉ですが、「常に治療技術の向上を志し、すべての治療のゴールが患者のQOLの向上でありますように」と胸に抱き、日々の診療に精進していきたいと思っております。

今後とも御指導、御鞭撻よろしくお願い致します。

新年の抱負

岡山市歯科医師会 白髭 智子 (36歳)

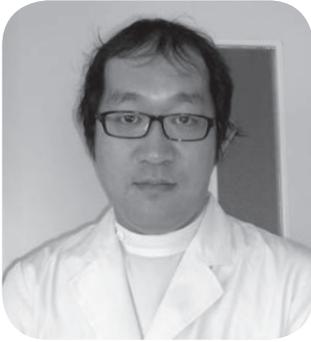


はじめまして、岡山市内で平成26年4月に開業いたしました白髭智子と申します。「年女、新年の抱負」というお題をいただき、当初、「年女」ということは年齢も公になってしまうし、「未年の女」は何かしら周囲にややこしいイメージを言われることが多いのでこのような機会に対して書く勇気が持てませんでした。しかし、4月より開業という大きな転機と、少しずつ前へ進もうとする自分を知っていただくいい機会と思い書かせていただこうと思いました。羊の群れは臆病者と例えられ、率先垂範の英雄的存在とは対極の

存在と扱われることが多いようですが、未年生まれの人は大勢いますし、その中には活躍されている方々も当然多くいらっしゃいます。私は未でも群れる羊の良い所であるチームワークを重視して、ウールのセーターが人を温かくくるむように人に暖かく接すことを目標として、今後活躍できるよう頑張ろうと思えます。

新年の抱負

瀬戸内市歯科医師会 小林 良平 (36歳)



あけましておめでとうございます。

平成27年は未年ということで正直この原稿を書き始めるまでは年男とは全く意識していなかったのですが、思いめぐらせてみると前回の未年の時は24歳でちょうど歯科医師になった年でした。大学卒業後、大阪大学大学院を経て5年前に瀬戸内市にて開業いたしました。最近の開業後の慌ただしさも一段落が付き、歳月の流れは子供の成長ぐらいでしか実感しておりませんが、この12年の間に個人として、また歯科医師としての今の自分が形成されたことを実感いたします。先の12年というものは途方もなく長く感じますが、1年1年の積み重ねとして新年を実りあるものにしていこうと考えております。

日々の生活の中で安穏とした生活を送ってしまいがちな性分ではありますが、この区切りを契機に今後も精進してまいりたいと思います。日々周りの先生方にご迷惑ばかりかけている若輩者ではありますが、今後ともよろしく願いいたします。



Monthly Dental News Review (125)

平成26年

11月21日(金) ▶女性歯科医師の悩み 仕事と家事の両立など

阪大歯同窓会が女性会員に調査

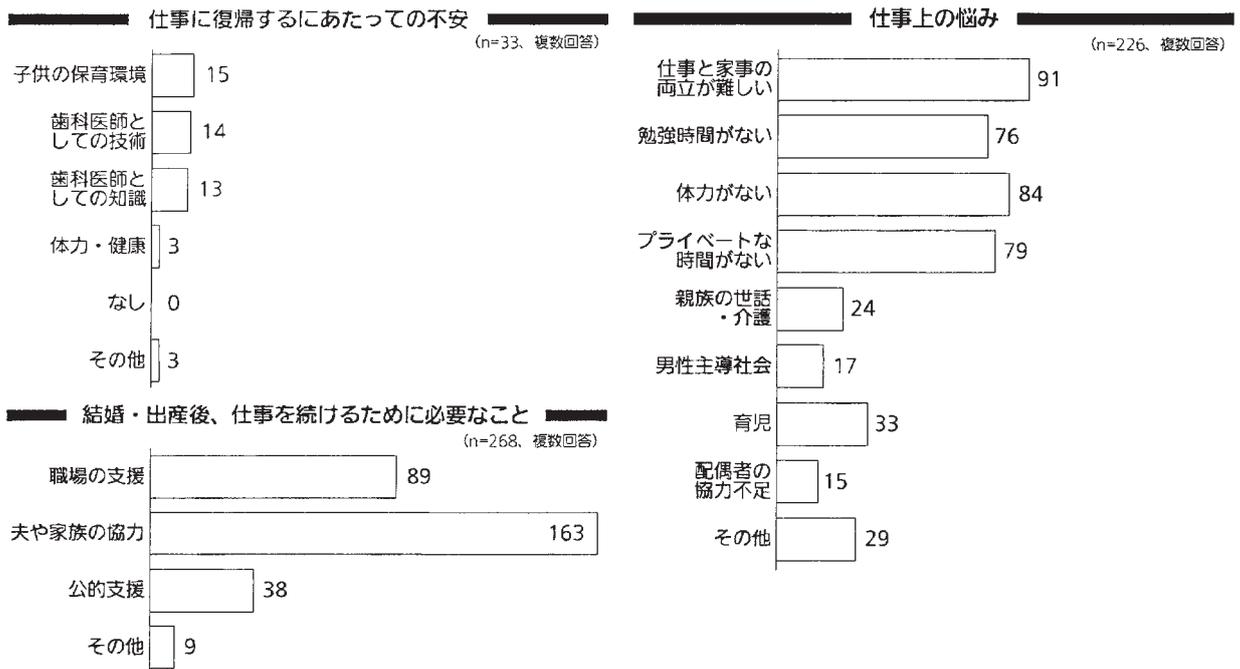
仕事と家事の両立、体力・プライベートな時間・勉強時間がなく、さらに結婚・出産後も仕事を続けていくためには夫、家族の協力、職場の支援が必要など女性歯科医師も多く働く女性と同じような悩みを持っている。大阪大学歯学部同窓会が女性会員を対象に実施したアンケートで分かったもので、今月8日に開かれた第61回全国歯科大学同窓・校友会懇話会で阪大歯同窓会が報告した。

調査は、同大同窓会に所属する女性卒業生670人を対象に平成25年11月に実施、回答数268人(回答率40%)。

回答者の年代は20歳代29人、30歳代90人、40歳代62人、50歳代54人、60歳代26人、70歳代7人。

〈略〉

配偶者の職業は開業歯科医師が72人、勤務歯科医師32人で会社員34人、医師26人などとなっている。子供の有無では0人と回答したのが98人、1人は56人、2人は78人、3人以上は35人だった。



26日(水) ▶災害時の身元確認 日歯と警察庁協定を締結

日本歯科医師会は、警察庁と大規模災害等における協力に関する協定を19日に締結した。大規模災害等が発生し多数の死者が生じた際、身元不明遺体の身元確認作業を迅速かつ的確に実施し、遺体を速やかに遺族等に引き渡すために相互の連携を強化し、協力体制を確保するためのもの。

〈略〉

なお、同協定は締結の日から実施する。

27日(木) ▶医療等分野の番号制 中間案を厚労省が提示

活用等に関する研究会

厚労省は、医療等分野でのマイナンバーやそれ以外の番号制度などの活用に関する考え方を整理した中間取りまとめ案を21日の「医療等分野における番号制度の活用等に関する研究会」に提示した。これまで医療機関においてマイナンバーを用いた医療保険のオンラインの資格確認も視野に入られて議論が行われていたが、中間案は医療関係団体の反発により医療機関で利用しない考え方が示された。ただ、行政や保険者が保険資格や住所情報の確認のためにマイナンバーを活用することを現行の番号法で検討する。

（略）

中間案では医療等分野で用いる番号とマイナンバーとの関係について、番号の重複を避けるためにも、住民票コードやマイナンバーから変換して番号を生成する必要があると記載。ただし、希望しない人には、番号を交付・使用しない仕組みの検討も必要と明記した。

現行の番号法では、マイナンバーの使用は行政機関や医療保険者に限定されており、医療機関での使用は想定されていない。しかし、大規模な災害時を始め、医療機関での診療情報の照会など、被災者の個人情報の把握にマイナンバーを活用する場面も想定されるので、何らかの形でマイナンバーとの紐付けが可能な仕組みの検討が必要との文言も盛り込まれている。

12月5日(金) ▶医事関係訴訟 歯科は25年18件

最高裁の統計資料 前年に比べ8件の源

平成25年に全国の地方裁判所において「判決」「和解」などで裁判が終了した歯科の医事関係訴訟は78件と24年に比べ8件減少した。最高裁判所の統計資料で分かったもので、歯科関連の医事関係訴訟は年々増加傾向にあり、24年は裁判所が統計を取り始めた平成6年以降、過去最高の86件で過去3年間の平均訴訟件数は80件となる。また25年に地方裁判所および簡易裁判所における裁判が終了した医科、歯科合わせた医事関係訴訟は803件と前年より31件下回った。

地方裁判所で裁判が終了した訴訟のうち、診療科目で最も多いのは内科180件、次いで外科124件、整形外科90件で歯科は4番目に多い。

歯科関連の訴訟は近年、インプラントトラブルが増加傾向にあることも影響しているものと見られる。ただ、最高裁判所ではこの統計について「医療事故の起こりやすさを表すものではない」としている。

地裁の医事関係訴訟事件の既済件数

	平成23年	24年	25年
内科	181	164	180
小児科	19	22	10
精神科(神経科)	30	33	33
皮膚科	7	6	12
外科	123	145	124
整形外科	93	99	90
形成外科	24	24	29
泌尿器科	15	18	24
産婦人科	82	59	56
眼科	22	34	20
耳鼻咽喉科	9	19	6
歯科	76	86	78
麻酔科	8	9	2
その他	81	103	115

本表の数値は、各診療科における医療事故の起こりやすさを表すものではない。*複数の診療科目に該当する場合は、そのうちの主要な一科目に計上。平成25年の数値は速報値。

8日(月) ▶IgG抗体での原因食品診断 「推奨しない」

小児アレルギー学会が見解

日本小児アレルギー学会(藤澤隆夫理事長)は、食物アレルギーの原因食品の診断にIgG抗体を用いる手法に対して「推奨しない」との見解を発表した。11月19日付で公表したもので、食事指導のために同検査を導入している歯科医院もあり、波紋を呼びそうだ。

同学会は、今年発行した「食物アレルギーハンドブック2014—子ども食に関わる方々へ」で注意喚起しており、米国や欧州のアレルギー学会でも同検査の診断的有用性を公式に否定していると指摘している。

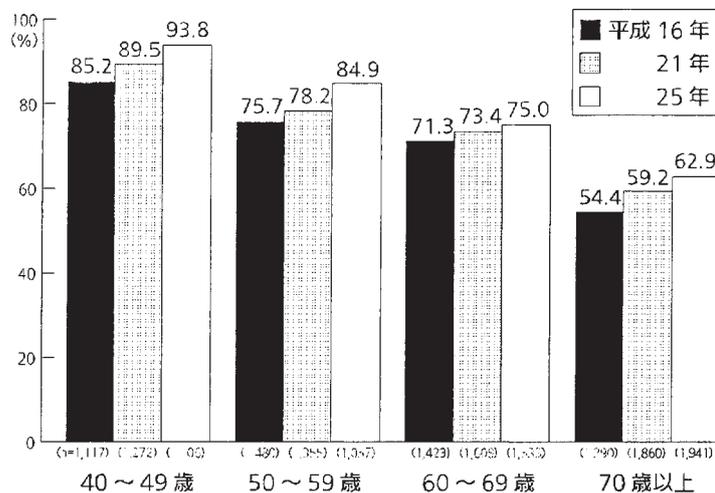
否定する理由については、「食物抗原特異的IgG抗体が食物アレルギーのない健康な人にも存在する抗体であり、同検査を根拠として原因食品を診断し、陽性の場合に食物除去を指導すると、アレルギーの原因ではない食品までも除外することになる」として、逆に健康被害につながる可能性もあると示唆している。

10日(水) ▶国民健康・栄養調査 噛めない人は低栄養傾向

厚労省 歯が20本以上だと何でもよく噛める

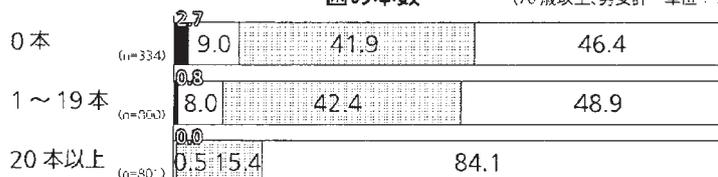
厚生労働省は、平成25年11月に実施した「国民健康・栄養調査」の結果を公表した。これによると、歯の本数が多いと何でもよく噛んで食べる割合が多く、よく噛んでいる人は低栄養の割合が低い傾向にある。同調査は、国民の健康増進のための基礎的な推進を図るための基礎資料として、身体の状態、栄養摂取量、生活習慣の状況を明らかにする目的で、毎年実施しているもの。今回の調査は、平成25年国民生活基礎調査において設定された単位区から無作為抽出した300単位区内の5204世帯を対象として実施し、有効回答が得られた3493世帯について集計した。

何でもかんで食べることができると回答した者の割合の推移



歯の本数

(70歳以上、男女計 単位：%)



■ かんで食べることはできない □ かめない食べ物が多い
 ▨ 一部かめない食べ物がある □ 何でもかんで食べることができる

第17回 社会保険部検討委員会報告

平成26年11月1日(土) 16:00～19:30

1. 報告

(1) 10月新入会員 なし

(2) 社会保険部小委員会

・2014年11月地区歯科医師会社保講習会スライド作成 村上 班

10月4日(土) 検討委員会終了後, 10月17日(金) 20:00

・歯科訪問診療と介護保険 改訂版 河本 班

10月4日(土) 検討委員会終了後, 10月19日(日) 10:00

(3) 支払基金幹事会 10月14日(月) 14:00

・平成26年7月診療分

前年同月対比 支払額 100.9% 件数 101.6%

前月対比 支払額 102.2% 件数 100.1%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成26年6月診療 岡山県 1,294.6点 全国平均 1,280.5点

平成25年6月診療 岡山県 1,295.5点 全国平均 1,291.2点

前年同月対比 岡山県 99.9% 全国平均 99.2%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成26年6月診療 岡山県 1,046.7点 全国平均 1,072.5点

平成25年6月診療 岡山県 1,029.7点 全国平均 1,056.8点

前年同月対比 岡山県 101.7% 全国平均 101.5%

(4) 個別指導

・10月16日(木) 14:00 薬業会館 8医療機関 (会員)

・10月29日(水) 14:00 薬業会館 1医療機関 (非会員)

(5) 同窓会社保講習会

・松本歯科大学校友会岡山県支部 10月16日(木) 20:00 第1会議室 友澤 副委員長

・岡山大学歯学部同窓会岡山県支部 10月16日(木) 20:00 第3会議室 上月 検討委員

・明海大学歯学部同窓会岡山県支部会 10月18日(土) 18:30 第3会議室 杉山 検討委員

(6) 平成26年度 全国共通がん医科歯科連携講習会 10月25日(土) 18:30 ホール 石戸 理事

(7) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

10月28日(火) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 1医療機関

(8) 国保審査委員会報告 (レセプト1件当たりの平均点数)

平成26年6月診療 国保 1,347.9点 後期高齢者 1,538.2点

平成25年6月診療 国保 1,341.4点 後期高齢者 1,543.6点

前年同月対比 国保 100.5% 後期高齢者 99.7%

- (9) 社保相談窓口報告
- (10) その他

2. 行事予定

- (1) 社会保険部小委員会 11月1日(土) 検討委員会終了後 河本班
- (2) 個別指導
 - ・11月6日(木) 14:00 薬業会館 8医療機関(会員)
 - ・11月12日(水) 14:00 薬業会館 1医療機関(非会員)
- (3) 2014年11月 地区歯科医師会社保講習会 11月11日(火)～12月16日(火)
- (4) 同窓会社保講習会
 - ・岡山県日本歯科大学校友会 11月25日(火) 20:00 第3会議室 半井 検討委員
- (5) 審査・検討小委員会 平成26年12月13日(土) 15:00 第1会議室
平成27年1月10日(土) 15:00 第1会議室
- (6) 第18回 検討委員会 平成26年12月13日(土) 16:00 第3会議室
第19回 検討委員会 平成27年1月10日(土) 16:00 第3会議室

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ&A」について
- (3) 「地区歯科医師会社保講習会」スライドプレゼンについて
- (4) その他

第7回岡山県歯科医師福祉共済会定時総会開催公告

第7回福祉共済会定時総会を下記により開催致しますのでご通知致します。

記

日 時	平成27年1月29日(木) 午後8時
場 所	岡山県歯科医師会館(岡山市北区石関町1-5)
会議の目的	平成25年度決算に関する件

岡山県歯科医師会ICLSコース講習会 後記

一昨年に続き、平成26年10月26日(日)、岡山大学医学部にて救急医学講座・氏家良人教授のご指導のもと標記コースが開催され、(準)会員18名の参加がありました。

ICLSとは米国心臓協会(AHA)が主管する二次救命処置に関する研修コースであるACLS(Advanced Cardiovascular Life Support)コースを、日本救急医学会が基本となる「突然の心停止に対する最初の10分間のチーム蘇生」に重点を絞ったコースとして頭文字をimmediateのIとしたものです。講義は行わず、人形を使った実技を中心とした講習会で、受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日かけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

講習会の内容として、午前はBLS(Basic Life Support:一次救命処置)、気道管理と輸液、モニターの3つのブースで手技を身につけ、午後は実際のいろいろな場面を想定したシナリオでチームとして対処していきます。

心肺停止した患者に対し、BLSを行いつつモニターで診断し、アルゴリズムに従って2次救命処置に移行していくもので、バグマスク、気管内挿管の使い方、薬剤の選定と注入時期のタイミングなども学ぶことができます。午前9時から始まり午後5時になる講習会の最後には、疲労感もピークに達しているのですが、各人がチームとして一つの目的に沿って動けるようになっていくことに気づかされます。実習中心の濃い内容ですが、その充実感も大きい講習会です。

(副委員長 岡崎 景)



平成26年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 後記

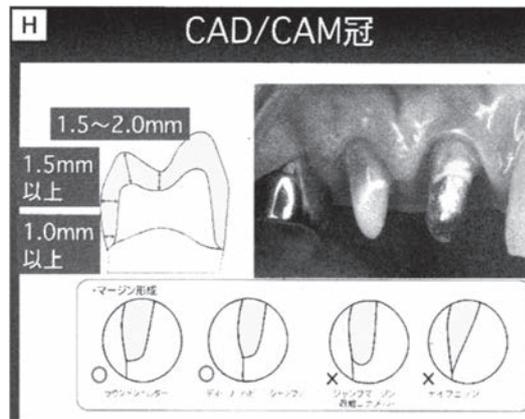
平成26年11月16日(日) 県歯会館5階大ホールにおいて東京都御開業の坪田有史先生をお招きし「CAD/CAMと接着 -今、臨床に必要なもの-」と題し、御講演をいただきました。

この度、新たに保険収載されたCAD/CAMハイブリッドレジン冠をはじめメタルフリー修復および臨床に即した術式、さらにファイバーコアについてわかり易く教えていただきました。

講演趣旨

CAD/CAM法 製作の注意点

- ・ 形成量を十分に確保する
- ・ マージン形成をラウンドショルダーもしくはディープシャンファーで行う



ファイバーポストの特長

- ・ 弾性係数が象牙質に近似しているので応力集中が起こりにくい
- ・ レジンセメントやレジンコア材料との接着に優れている
- ・ 白色であるため審美性が向上する
- ・ 腐食抵抗性が高く歯質の変色が起こらない
- ・ 支台歯形成時に起因するメタルタトゥーを生じない
- ・ メタルフリーを獲得することが可能になる
- ・ 金属ポストに比較して容易に削り取ることができるため再根管治療時に歯質の喪失が少ない

メタルフリー修復

- ・ メタルフリー修復の要となるのが接着操作である
- ・ 接着面の清掃 サンドブラスト クラウン ファイバーポストのプライマー処理を確実に行ってこそ修復治療が成立する

(政久直紀)

予 告

岡山県歯科医師会 第142回 学術集談会
岡山市歯科医師会 第205回 学術臨床放談会

～白石和仁先生の白熱教室～

「そこまでやるか？ - Perioはしつこさが命 -」

場 所：岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

日 時：平成27年2月22日(日) 午前10時～午後4時

講 師：白石 和仁 先生（北九州市開業）

会員発表 午前の部で下記3名の先生が，1人約10分の会員発表をされます。
発表後に，白石先生とディスカッションを行います。

御津歯科医師会 金田 貴哲 先生

岡山市歯科医師会 前田 武将 先生

真庭歯科医師会 西尾 泰正 先生

《講演抄録》

白石 和仁

Evidenceという言葉が持て囃されだして久しいが，その中で議論される代表的なものが「抜歯か？保存か？の判断基準」である。演者の臨床には「抜歯か？保存か？の判断基準」など無いに等しい。われわれ歯科医師の仕事とは，たとえ残せる可能性が数%であったとしても，その歯の保存に一度は全精力を注ぎ込まなくてはならないからである。

はたして科学的根拠の裏付けがあれば本当に誰がやっても同じ結果が得られるのだろうか？ だとすればEvidenceとは不器用な人，もしくは努力を放棄した人のために作られたルールといえる。

狭い日本の中であっても地域性によって異なる医療をWorld Wideなる名の下に地域性・人種・民族性・医療制度・手先の器用さも違う欧米の考えをそのまま日本に持ち込んでも無理はないだろうか？

そんなことに縛られていては保存可能な歯も抜歯になってしまう。臨床には「Evidenceに縛られないChallenge」も必要である。それ無くして術者側の技術の進歩と向上は成しえないからだ。今回はそのChallenging Caseを長期経過症例を交えながら提示することにした。批判の嵐を期待する。

第78回全国学校歯科保健研究大会が島根で開催

平成26年10月23日(木)、24日(金)島根県民会館において第78回全国学校歯科保健研究大会が開催されました。今回は第75回大会からのメインテーマ『生きる力』をはぐくむ歯・口の健康づくりの展開を目指して』のサブテーマとして～学校歯科保健を通して学校・家庭・地域が取り組む健康な心と体の育成～を掲げ講演、シンポジウム、協議会が二日間に亘って行われました。



初日は開会行事の中で第53回全日本学校歯科保健優良校表彰の表彰式が行われ、岡山市立京山中学校が日本学校歯科医会会長表彰を受賞されました。その後昭和大学名誉教授の向井美恵先生が「学校歯科保健を通して学校・家庭・地域が取り組む健康な心と体の育成」と題して基調講演。学校保健における食育を通じた歯科保健指導の推進。その中でも五感に気付く食育の推進と学校歯科医の役割について述べられました。

つづくシンポジウムでは今回のサブテーマに沿って、行政からは島根県保健体育課の梶谷朱美氏、学校からは東京都台東区立金竜小学校校長牛島三重子先生、福山市立長浜小学校養護教諭の萩原桂子先生、学校歯科医からは私、倉敷市立南中学校校医の4名がシンポジストとして講演。

その後日本学校歯科医会理事の柘植紳平先生を座長としてディスカッションが行われました。またポスター発表では岡山市歯科医師会が「学校歯科保健にかかわるアンケート調査から見てきたこと」と題し岡山市教育委員会との連携での調査を発表されました。一日目最後は会場を「ホテル一畑」に移して懇親会。島根県歯科医師会のお力で地酒も美味しくアトラクションや歓談で楽しい宴が持たれました。

二日目は領域別研究会が開催され、保育所・幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援教育の五つの部会に分かれて発表・協議が熱心に行われました。最後に今大会のまとめとして、シンポジウム・協議会の報告が行われ、大会宣言が発表され終了しました。来年度は長野県が会場で開催されます。

(副委員長 柴田 宏)



御北（みほく）小学校で歯科保健研究発表

平成24年11月7日(金)吉備中央町の吉備中央町立御北（みほく）小学校で、日本学校歯科医会委嘱の「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の研究発表会が行われ県内の養護教諭，栄養教諭，行政関係者など160名が参加しました。本会からは黒住副会長，平岩常務理事と私が出席しました。

岡山県のほぼ中央にあるこの学校は豊かな自然に恵まれ，生徒数61名の小さな学校です。発表会では最初に公開授業（学級活動）が行われました。テーマは1年「奥歯をピカピカに！」，2年「おく歯をピカピカに！」，2年「ぐっすりおやすみ」，3年「歯によいおやつを考えよう」，4年「むし歯の正体」，5年「かむかむ大作戦」，6年「めざせ！ゴールド歯っぴーマント」，わかば「よくかむ習慣をつけよう」。4年生には岡大小児歯科教授の仲野道代教授，6年生には学校歯科医の石井雅之先生がGT（ゲストティーチャー）として参加されました。他の学年にもそれぞれに栄養教諭，歯科衛生士などがT T，G Tとして加わってユニークな授業をされていました。

体育館での全大会では，オープニングアトラクションとして全校生徒による縄跳びの演技が披露されました。その後学校側から2年間の推進事業の研究発表がなされ，岡山県教育委員会の指導主事，末廣真由美先生による指導講評がなされました。最後に岡山大学小児歯科教授の仲野道代先生の「子どもの歯・口の健康～学校現場でできること～」と題して講演があり研究会を終了しました。小規模校であり，地域に育まれて元気に生活している児童の様子がよくわかりました。二年間の指定を終わっても，継続して歯科保健に力を入れて欲しいと感じました。

（副委員長 柴田 宏）



日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会



平成26年11月23日(日)、日本歯科医療管理学会中国支部総会、学術大会が鳥根県松江市で開催されました。前日から役員会、懇親会が行われ、中国5県の役員間で活発な意見交換が行われました。

学術大会では、「求められる医療管理の意識改革」のテーマのもと、1題の特別講演と8題の一般口演が行われました。

特別講演は「今から始める承継の取り組み～親子承継・第三者承継の意義と実態～」と題する講演でした。講演の中で、歯科医院を承継することによって、理念が引き継がれ、歯科医師やスタッフが育ち、患者の長期管理が可能になる。近江商人の思想・哲学である三方よし「売り手よし、買い手よし、世間よし」を取り上げ、売り手の都合だけで商いをするのではなく、買い手が心の底から満足し、さらに商いを通じて地域社会の発展や福利の増進に貢献しなければならないと述べ、歯科医療もこうあるべきで、医院承継によってこれが実現できると述べられました。承継で大切なのは、譲り手と後継者が医院の価値を適正に認識し、一緒に働く期間を十分にとった上で承継することであると結ばれました。

午後からは、中国5県から8題の一般口演があり、その内3題は鳥根県歯科医師会会員による親子承継の体験談でした。広島県歯科医師会からは、会員に対する医療安全に関するアンケート結果の報告があり、医療安全に関するコストが医院経営を圧迫し、安全で安心な歯科医療を提供できなくなる可能性を示唆していました。鳥根県からは、歯科医師の高齢化による歯科医師会の事業運営に及ぼす影響について、山口県からは歯科助手資格認定講習会受講者アンケート結果について発表がありました。岡山県歯科医師会医療管理部からは「歯科医療期間における医療安全管理体制の現状と今後の課題～歯科外来診療環境体制加算の活用を考える～」と題して発表しました。県歯で行った5回のアンケート結果から、外来環を算定している医院のハンドピース滅菌率は45.7%で、算定していない医院のハンドピース滅菌率は27.0%にすぎなかったことを取り上げ、外来環は少額ではあるが院内感染対策のための補償であり、少しずつ点数もアップしているので、できるだけ早く算定した方が良いことを報告しました。

最後に、来年度は日本歯科医療管理学会全国大会が酒井大会会長のもと、岡山で開催されるため、中国5県の先生方へのご協力をお願いして、閉会となりました。

是非、今年5月の学会には先生方の参加をお待ちしております。

(副委員長 城山 博)



医療管理ニュース Vol.43

医療安全のコストは、外来環と医管で！

岡山県で外来環，医管の届け出医療機関は未だ約16%

昨年5月の読売新聞のタービン滅菌に関わる一連の報道のため、患者さんの院内感染対策に対する視線が厳しくなっています。医療安全の財源確保のために、外来環（初診時26点，再診時4点）や医管（月1回140点，歯管との併算定可）を活用されてはいかがでしょうか！

外来環・医管の算定要件

（いずれも施設基準の届け出が必要）

外 来 環		医 管	
初診時	26点	有病者の治療にあたり	月1回 140点
再診毎	4点		
単体移動型歯科用吸引装置	¥546,000	高血圧症，糖尿病，脳血管障害，心疾患，BP系製剤服用患者など，基礎疾患を持っている患者の病状，服薬状況等を，医科に問い合わせ，医科から診療情報提供があれば，その後毎月一回算定可。	
AED	¥198,000		
パルスオキシメーター	¥21,000	パルスオキシメーター	¥21,000
酸素（使い捨てタイプ）	¥8,200	酸素（使い捨てタイプ）	¥8,200
血圧計	¥7,000	救急蘇生セット（岡山歯幹旋品）	¥5,000
救急蘇生セット（岡山歯幹旋品）	¥5,000		
合 計	¥785,200	合 計	¥34,200

※施設基準の届け出には1名以上の歯科衛生士の配置が必要です

【2年間の増収額】

1日平均来院患者数	20人	約80万円	1ヶ月の医管算定患者数	5人	約17万円
	30人	約120万円		7人	約24万円
	40人	約160万円		10人	約34万円

外来環は，新設以来3回の保険改定があり，直近2回の保険改正において点数がアップしています。1日平均来院患者数20人の医院で2年間算定すると約80万円の増収となり，2年間で機器購入金額を回収できます。以降は増益になり，医療の安全確保にも繋がります。

医管の詳細については，社会保険部の地区歯科医師会社保講習会の冊子に詳しく書かれていたもので，ご参照ください。

平成26年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

スキー・スノーボード

今年もウインタースポーツの季節がやってまいりました。ファミリースキー・スノーボードツアーを下記の要領で開催いたします。行き帰りは貸し切りバスでゲームを楽しみながら、また大山では終日、スキー、ボード、雪遊びをご満喫下さい。白銀の世界へレッツゴー！

記

日 時 平成27年2月8日(日)

日 程 7:00 岡山県歯科医師会館 発 (6:40集合)

9:30 だいせんホワイトリゾート 着

16:00 だいせんホワイトリゾート 発

18:30 岡山県歯科医師会館 着

場 所 だいせんホワイトリゾート TEL 0859-52-2315

参加費 会員・家族・従業員 3,000円 (小学生以下 1,000円)

*食事、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担下さい

(ご指定口座より引き落としさせていただきます)

締切り 平成27年1月30日(金)

*県北からご参加の方は途中停車をいたしますので下記までお問い合わせ下さい

詳細は後日、参加者にお知らせします。

お問い合わせは 担当・北山 仁 (TEL/FAX 086-284-2348) まで

平成26年度 レクリエーション大会の報告 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

麻 雀

平成26年11月1日(土)18時から岡山駅近くの雀荘「てんぱいくん」で今年度の麻雀大会が開催されました。

1回戦半荘2回で、点数の上位から2回戦の組み分けを行い、総合点数で順位を決めるというルールで競技開始となりました。日頃から麻雀をされている先生、昨年の麻雀大会以来という先生など様々でしたが、皆さん、学生時代、教室より雀荘にいる時間が長かった？ということもないでしょうが、さすがに強豪ぞろい。和気藹々に競技を楽しんでおられました。

結果、優勝は、寺地恭一先生、2位は出井康晴先生となりました。また、文化事業部会の意地を見せ委員長の貞森平樹先生が3位入賞されました。

今年度は日程が連休の土曜日だったこともあり、例年より少し少ない12名の参加者となりました。来年度はより多くの先生方にご参加いただき麻雀大会を盛り上げていければと思っております。また、今回も東日本大震災チャリティー大会ということで、参加者の先生方から13,200円の募金をいただきました。ありがとうございました。

(理事 黒木祐二)



岡山市歯科医師会

岡山市歯科医師会救急蘇生実習講習会 後記



平成26年10月28日(火)・29日(水)に、岡山市歯科医師会主催「AEDを使った救急蘇生実習講習会」が会館5階大ホールで県歯救急蘇生委員の協力を得て開催され、会員とスタッフ合わせてそれぞれ20名、19名が参加しました。

午後8時から30分の講義とデモの後、3～4名のグループに分かれ約50分のBLS (Basic Life Support：一次救命処置) 実習を行いました。注意点として、呼吸と脈の確認をしますが“喘ぎ呼吸”いわゆる死戦期呼吸のような明らかでない呼吸やはっきり触れない脈は無いものとみなし、速やかに1分間に100回以上の胸骨圧迫(心臓マッサージ)と人工呼吸を30：2で始めます。人工呼吸がためられるなら省いてください。救急車が到着するまでの約8分間で確実な胸骨圧迫とAEDを使えることが救命の第一歩です。脳への血流が4分間以上途絶えると不可逆性の変化が起こり、蘇生後の社会復帰が難しくなることを念頭に置いて、迷うことなく勇気をもって対処していただきたいと思います。

また、歯科臨床でも起こり得る気道異物除去の実習も行いました。これも時間との勝負で年齢と状況に応じたあらゆる除去方法を試みないといけません。歯科医師として知っていただきたいことですが、人形を使ってしかできない実習もあります。是非体験されることをお勧めします。

なお、今回から医療安全講習会として認定されましたので、参加された会員の先生には修了証を発行いたしました。

(岡山市歯科医師会理事 岡崎 景)

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

倉敷市内5地区歯科医師会合同セミナー 「平成26年度介護保険セミナー」開催のご案内

標記セミナーを下記の要項で開催いたしますので、奮ってご参加ください。

記

日 時：平成27年3月1日(日) 午前10時

場 所：くらしき健康福祉プラザ5Fプラザホール（倉敷市保健所隣接）

講 師：尾形 文隆 先生（尾形歯科医院院長）

演 題：自院での口腔ケアの始まりと今思う事

尾形 由美子 先生（尾形歯科医院歯科衛生士）

演 題：笑う・話す・食べる ～口腔からはじまるその人らしく生きるための支援～

会 費：無 料（無料駐車場有）

主 催：倉敷市内歯科医師会協議会

（一社）倉敷歯科医師会，（一社）児島歯科医師会，（一社）玉島歯科医師会

（一社）都窪歯科医師，（一社）吉備歯科医師会

後 援：倉敷市，（公社）倉敷市連合医師会，（一社）岡山県歯科衛生士会

（公社）岡山県看護協会，（公社）岡山県栄養士会

問合せ先：（一社）倉敷歯科医師会

TEL 086-422-2122 FAX 086-426-9200

日歯生涯研修カードをご持参ください。

都窪歯科医師会

「つくぼお口の健康8020フェア」救急蘇生講習会報告

11月2日(日)に毎年恒例の「つくぼお口の健康8020フェア」が早鳥町「ゆるびの舎」にて開催されました。市民向けの救急蘇生の講習会は、健康フェアにおいて、2008年より行っており、今回で7回目になります。

健康フェアは、前日からの雨模様で、救急蘇生講習会の参加者は例年に比べやや少なく73名でした。

今回の講習会は県歯学術部救急蘇生班の清水理事をはじめ8名のインストラクターにより行いました。講習は会場を訪れた方に随時救急蘇生について説明し、心肺蘇生、AEDの使用法、窒息の対処法などを蘇生人形を使用して実習していただきました。

健康フェアでは8020,7025の高齢者の歯の表彰や、都窪地域の小学生の図画コンクールの表彰、図画の展示がメインの行事で、救急蘇生の講習会へも高齢者の方、小学生の家族が多く来られました。高齢者の方は体力的にはつらいところもあったと思いますが、真剣に取り組んでいただきました。小さな子どもは最初蘇生人形を見て怖がっている子もいましたが、皆さん家族で和やかな中にも真剣さをもって胸骨圧迫や、AEDの操作を学んでいただきました。

来場者は、以前の健康フェアで講習を受けたことがある方、他の救急蘇生の講習に行ったことがある方などが何人もいました。しかし最近、救急蘇生、AEDについてマスコミに取り上げられることが増えていますが、AEDの普及台数に比べて使用率はまだまだ低調であるといわれています。いざとなると使うことを怖がる人が多いようです。

AEDは、公共施設、学校などを中心に多く設置されており、その数は年々増加しています。一般の市民が救命処置にかかわる可能性も高くなり、救命処置を広く普及させる必要があります。AEDが無用な電気ショックを与えたりしない安全な機器であるということを理解してもらい、適切な救命処置のできる人が増え、一人でも多くの方々の救命が出来るよう講習会を続けて行きたいと思います。

(小若純久)



井原歯科医師会

井原歯科医師会支部旅行

11月15日、16日と毎年恒例の会員の親睦を深める支部旅行で、東京に行ってきました。

今回は「東京グルメツアー」と題し、大塚壮一郎先生が企画してくださいました。

朝早く集合し、新幹線で東京へ向かいました。新幹線の中で、まずは乾杯。普段はこれから仕事なのに……。何とも言えぬ爽快感。皆、期待に胸をふくらませ、会話が盛り上がっていました。東京に到着しましたら、まず、浅草へ向かいました。ちょうど

お昼時で、グルメツアー第一弾、「前川」の鰻です。創業200年の老舗の鰻屋さんです。窓からは隅田川をのぞみ、東京スカイツリーを眺めながら、まずは白焼き、油がほどよくのって、わさびをのせていただきます。天然物のくさみもなく、外はかりっ、中はふわっという感じでしょうか。次に肝焼き、最後の一皿しかなかったのが皆で仲良くシェアしました。苦味もなく美味しかったです。そして、うな重です。味付けは甘辛ではなく、醤油ベースの大人な味付けです。日本酒が合うのかもしれませんが。

昼食後は、仲見世、浅草寺を散策しました。下町情緒を味わおうと私は一杯飲み屋で、モツ煮とホッピーをいただきました。

そして東京スカイツリーへ。土曜日ということもあり、観光客も多く、かなり待つのかと思っていましたが、以外にスムーズにエレベーターに乗れ、展望デッキへ。それでは飽き足らず、地上450メートルの展望回廊へ上がりました。この日は東京は晴れ渡り、我々の日頃の行いがよいのでしょうか、夕暮れ時で太陽が富士山の向こうへ沈んでいくさまが見られ、感動しました。

本日の宿にチェックインした後、しばし休憩してグルメツアー第二弾、銀座「天一 本店」で天ぷらを食しに行きました。昭和5年に創業し、武者小路実篤や志賀直哉、谷崎潤一郎などの文豪に愛され、吉田茂などの政府要人、国内だけでなく、シラク、クリントン、ゴルバチョフ前大統領やフランク・シナトラといった外国の方々にも愛された店です。和服の女性にエプロンをかけてもらい、まずはビール



で乾杯！サラダ，おからの和え物の後にエビの殻の天ぷらからスタート，良質なごま油で新鮮な素材を目の前で揚げて提供してくれます。旬の牡蠣や野菜を織り交ぜ，皆さんご満悦でした。最近ではこういった和食にワインをあわせるのも流行りとなっていることから，三宅会長のワイン解禁の一言で天ぷらとワインのコラボレーションを楽しみました。その後は解散となり，各々，銀座の街に消えていきました。

2日目は，はとバスで国会議事堂見学と靖国神社参拝をしました。国会議事堂は初めてでしたので，これがテレビで見る実物かと完璧なる観光客となっていました。見るもの全てが豪華だなと思いました。議事堂内の見学が終わって外に出たところで加藤勝信衆議院議員の秘書の方に現在の状況などをうかがい，記念撮影をしました。（議員ご本人は安倍首相と外遊に行かれていました。）そして，靖国神社を参拝して，最後となるグルメツアー第3弾，「つきじ喜代村 すしざんまい」へ。さすが，新鮮なネタ。中でもトロが美味しく，皆，おかわりしていました。

その後は，自由時間で各々，行きたい所へ赴き，夕方，東京をあとにしました。

普段の仕事の忙しさから解放され，会員の親睦もはかられたと思います。幹事の犬塚先生ご苦労様でした。お腹いっぱい旅でした。

（モニター 三宅 秀典）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

1月	1日(木・祝) ~4日(日)		11日(日)	12日(月・祝)	18日(日)	25日(日)
	×		×	×	×	○
						10:00~13:30
2月	1日(日)	8日(日)	11日(水・祝)	15日(日)	22日(日)	
	×	○	×	×	×	
	13:00~18:00					

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

「テレビの話で恐縮ですが…」

岡山市歯科医師会 太田 靖

大学生の頃から20数年間飽きずに見ている番組があります。ご存じかと思いますが「探偵ナイトスクープ」という番組です。調べてみると昭和63年から関西ローカル番組としてスタートしたそうです。その2～3年後頃からでしょうか岡山でも深夜にやっているのを当時たまたま見ていたという程度でしたが、現在ではハードディスクに気軽に予約録画ができ、毎週欠かさず見ております。

この番組を見続けるモチベーションは何か？やはり毎回必ず面白いという訳ではないという事かも知れません。あまり期待せず見ていると時々衝撃的なヒット作・笑いのツボにはまる作品に巡り合える事があるのです。時には深夜一人声を出すほど笑ってしまうのは最高のひと時です。

タレントが依頼主である視聴者の元へ訪問し、依頼に応じるという内容なのですが、衝撃的な作品の一つに「以前お店で見かけた男性マネキンに恋をしてしまって、そのマネキンを見つけ出して結婚したい」という女性からの依頼です。

1億も人口がいれば想像を超える人が次々と現れネタは尽きません。統計をとった訳ではありませんが依頼の傾向には男女差があるのも興味深いところです。「オオカミと遊びたい」「ゾウの足を嗅ぎたい」「ワニに乗りたい」「ダチョウに乗りたい」などマネキン以外にも普通は近寄りたくない生き物を愛してしまうのは女性に多く、ウミウシ、キノコ、蝶などについて専門家ほどの知識があり、特に稀少なあの種を捕まえたい、採りたいという依頼は男性（特に小学生）に多く、また青春時代を過ごした人、お世話になった人等に会いたい、もう一度競い合いたいなど哀愁漂う依頼は男性（特に30～40代）に多い等々、そんな点にも注目するとさらに面白いかも知れません。

県歯の会報としてふさわしくなかったでしょうか？パソコンでの作業に煮詰まってしまった時など、YouTubeでも気軽に見られますので是非ご覧になって見て頂ければと思います。お勧めは「謎の遊具」「ゾンビ撃退」「絵本を泣かずに読みたい」です。



今回は福岡 隆治先生（倉敷歯科医師会）をご紹介します。

1月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保，国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割，均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成25年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険金（2月分）

(2) 福祉共済保険金（2月分）

11月 会の動き

1日	社会保険部 審査・検討小委員会 社会保険部 検討委員会 編集委員会（集稿） 厚生部文化事業部会レクリエーション大会 「麻雀」 日本歯科放射線学会第19回臨床画像大会及び 教育研修会懇親会	「はぐくみ岡山」（倉敷） 「歯と口の健康」を考える集い 岡山救急医療研究会平成26年度第2回幹事会 岡山救急医療研究会第16回学術集会
2日	「第15回つくば・お口の健康8020フェア」及び 「救急蘇生講習会」	10日 支払基金幹事会
3日	厚生部文化事業部会レクリエーション「テニス」	11日 会館運営・広報合同小委員会 学術部正・副委員長会 会員発表打合せ会 地区歯科医師会社保講習会（新見）
4日	社保研修会 学術部正・副委員長会 本会学院 三役会議	12日 警察歯科医会小委員会 国保組合 第2回本部理事会
6日	理事会 平成26年度岡山県学校保健会理事会並びに表 彰審査会	13日 理事会 編集委員会（初校） 地区歯科医師会社保講習会（浅口） 自由民主党岡山県議団平成27年度岡山県予算 編成に関する個別懇談会
7日	特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推 進事業」研究発表会 たばこフリーおかやま	14日 平成27・28年度「生きる力をはぐくむ歯・口 の健康づくり推進事業」 地区歯科医師会社保講習会（都窪）
8日	第35回全国歯科保健大会（大阪）	15日 岡山県栄養士会 法人設立30周年記念式典 大阪歯科大学岡山県同窓会正・副支部長・役

- | | |
|---|---|
| 員懇談会
平成26年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会講師懇談会
本会学院 一般入試A | 平成25年度スポーツデンティスト養成講習会
(～23日 東京) |
| 16日 平成26年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 | 23日 平成26年度日本歯科医療管理学会総会・学術大会(島根) |
| 17日 第22回岡山プライマリ・ケア学会学術大会準備委員会 | 25日 岡山県日本歯科大学校友会社保研修会
総務省 医療情報連携基盤実証部会 |
| 19日 医療管理部正・副委員長会
公衆衛生部正・副委員長会
地区歯科医師会社保講習会
(岡山市・御津・真庭) | 26日 編集委員会(終校)
中国地方社会保険医療協議会岡山部会
平成26年度四師会懇談会
日歯 第7回学術・生涯研修委員会
都道府県歯科医師会事務長事務連絡会(日歯) |
| 本会学院 一般入試A合否判定委員会 | 27日 理事会
岡山県歯科医師会救急蘇生シミュレーション講習会(ODS)
岡山県健康推進課と面会
中国地方障害者歯科臨床研修会と面会 |
| 20日 理事会
常務理事会
編集委員会(二校)
NTTデータ研究所と面会
岡大 窪木歯学部長, 宮脇教授と面会 | 地区歯科医師会社保講習会(赤磐・井原) |
| 21日 地区歯科医師会社保講習会
(玉島・玉野市・笠岡市) | 29日 岡山県歯科保健優良校等表彰式
「皆木教授の出張義歯講座」第1回(和気・赤磐・瀬戸内市)
児島歯科医師会忘年会
地区歯科医師会社保講習会(児島・和気) |
| 本会学院 教育懇談・懇親会 | 30日 スタッフレベルアップ研修会 |
| 22日 福祉共済会監事会
平成26年度日本歯科医療管理学会中国支部第2回役員会(島根) | |

1月・2月 本会の予定

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1月5日 編集委員会(集稿) | 岡山県医師会新年互礼会 |
| 8日 津山歯科医師会新年互礼会 | 21日 医療管理部会
医療管理部正・副委員長会
厚生部文化事業部会 |
| 9日 支払基金幹事会 | 平成26年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会(東京) |
| 11日 「国民医療を守るための国民運動」決起集会 | 22日 理事会
編集委員会(二校)
平成26年度岡山県学校歯科保健研修会 |
| 15日 理事会
編集委員会(初校) | |
| 16日 岡山女性歯科医の会 | |
| 17日 吉備歯科医師会新年会
岡山県歯科衛生士会新年会 | |

- | | | | |
|-----|---|--------------|---------------------------|
| 23日 | 井原歯科医師会臨時総会・懇親会 | 2月 1日 | 歯科医療安全研修会（岡山市民会館） |
| 24日 | 玉野市歯科医師会新年会
赤磐歯科医師会新年会
中国・四国地区歯科医師会会長・日歯
代議員合同会議（香川） | 2日 | 編集委員会（集稿） |
| 25日 | 岡山女性歯科医の会「社保講習会」 | 5日 | 理事会 |
| 26日 | 編集委員会（終校）
第21回岡山県保健福祉学会 | 12日 | 理事会
編集委員会（初校） |
| 27日 | 中国地方社会保険医療協議会岡山部会 | 18日 | 日本学校歯科医会加盟団体長会議（日
歯） |
| 29日 | 理事会
玉島歯科医師会「救急講習会」 | 19日 | 理事会
編集委員会（二校） |
| 31日 | 岡山県警察音楽隊第21回定期演奏会
「ふれあいコンサート」
歯科医療安全研修会事前打合せ会 | 20日 | 第119回都道府県会長会議（日歯） |
| | | 25日 | 医療管理部正・副委員長会
編集委員会（終校） |
| | | 26日 | 理事会 |
| | | 28日 | 本会監事会
予算決算特別委員会 |

1月・2月 地区歯科医師会の予定

- | | | |
|--------------|--|--|
| 1月 7日 | 岡山市 三役会 | 倉 敷 親睦麻雀大会（予定） |
| 8日 | 津 山 定例会・新年互礼会
玉 島 理事会 | 玉野市 臨時総会・新年会
赤 磐 新年会 |
| 9日 | 岡山市 理事会
児 島 理事会 | 28日 津 山 理事会 |
| 11日 | 吉 備 親睦旅行（～12日） | 29日 玉 島 出前講座 |
| 13日 | 新 見 理事会 | 30日 倉 敷 定例理事会 |
| 14日 | 玉野市 理事会 | 2月 5日 津 山 定例会 |
| 15日 | 真 庭 新年会 | 6日 児 島 理事会 |
| 17日 | 玉 島 新年会
吉 備 新年会
浅 口 新年会
小 田 新年会 | 10日 新 見 理事会
12日 玉 島 理事会
18日 真 庭 理事会
19日 勝 英 定例会 |
| 18日 | 真 庭 「まにわ食育・健康まつり2015
（家族の絆プロジェクト）」 | 20日 倉 敷 定例理事会 |
| 23日 | 岡山市 理事会 | 24日 津 山 理事会 |
| 24日 | 御 津 新年会 | 26日 倉 敷 臨時総会
28日 新 見 総会 |

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成27年度

第 1 回 申 請 書

提出期限

平成27年 4月24日(金)

事前相談用申請書

提出期限

平成27年 2月27日(金)

こちら編集室

太 田 「美人になるには…」

志麻 新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

年末から日本列島は、爆弾低気圧・積雪・寒波に見舞われました。こう寒いとなかなか外へ出掛けたくなくなります。必然的に、私は普段から遠のきがちなスポーツジム通いも足が向きませんので、本屋さんに行ってみました。雑誌を見、新刊本を見、健康本コーナーへ。するとなんとダイエット本の多いことでしょうか。「血液型ダイエット」「太らない食べ方」「経絡リンパマッサージ」「舌をまわして若返る」「寝るだけダイエット」等々、運動をせずに食事を減らさずに痩せて美しくなろうという本がたくさんあります。

「美人の9割は食事で作られる」という本を買ってみました。内容をかいつまんでみます。

その1。“偏った食品をとりすぎない”

偏ったといえば、冬になるとコーヒー+チョコレートがおいしくて、これは最強コンビでありましょう。この時期は、私の体の半分はこれらできているような気がします。チョコレートの効能はよく知られています。ミネラルを多く含み、ポリフェノールの抗酸化作用、集中力記憶力を高めるのと同時に神経を鎮静させる作用、そして虫歯予防効果もあるようです。ただし、チョコレートに含まれる砂糖は悪さをします。コーヒーはカフェインやポリフェノールを含み、コーヒーもチョコレートもとりすぎなければよい、という解釈にします。

その2。“人間は食べたものでできている”

人体の全ての細胞には寿命があり、日々入れ替わって2年ほどでほぼ体中の細胞は新しくなっていく。細胞の調子がわかりやすいのは女性としてはお肌です。肌は腸を映す鏡だそうで、食事がだめだと腸が荒れ、腸が荒れると肌が荒れるそうです。そういえば、昨秋から当院の裏口に遊びにくる目つきの悪い野良猫が、あまりにガリガリでかわいそうなので餌をちょこちょこあげていました。すると最近、目つきも優しくなってふっくら毛艶も良い。豊かな食事がもたらす効果を猫が教えてくれました。

新しい年は、食べ物はもちろん、自分を豊かにするものを問わず取り入れていきたいと思います。

損害保険・生命保険の総合コンサルタント



THE



Sampo Japan
Nipponkoa

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品 (引受保険会社: 損害保険ジャパン日本興亜(株))

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険 (団体割引30%)
- ・岡山県歯科医師会 新・団体医療保険 (がん補償プラン・入院補償プラン) (団体割引30%)
- ・個人用自動車保険 (THEクルマの保険)・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般

*自動車保険・火災保険につきましては、岡山県歯科医師会へ登録の口座から引き去りの
集団扱制度をご利用いただけます。

(その場合は、集団扱一括払による割引により保険料が通常より5%割引になります。)

(集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が引受保険会社の条件を満たす場合のみとなります。
詳細については取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください)



生命保険主力商品 (損保ジャパン日本興亜ひまわり生命(株))

- 医療保険『新・健康のお守り』(医療保険(2014))
- がん保険『勇気のお守り』(がん保険(2010)BII型)

このご案内は概要です。損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡くださいましたらご説明させていただきます。

〈取扱代理店〉株式会社ジャパン保険 岡山

大正6年創業 代表取締役社長 木口昌則 代表取締役会長 江見昌造

〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損害保険ジャパン日本興亜岡山ビル 5階

TEL 086-231-2840 (代表) FAX 086-231-2890

URL <http://www.sjnk-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL office@y-oag.com

引受保険会社 損害保険ジャパン日本興亜(株) 他 (SJNK14-06972.2014.08.20)

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。

TAMAKI 株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0015 松江上市乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

ハイセキュリティ統合電子カルテシステム

Hi Dental Spirit XR-Vi



PCとiPadの連携が、
柔軟な診療スタイルを実現します。

- ▶ 基幹部分は **PC** で、
- ▶ 院内・院外モバイル部分は **iPad** で。

最新のIT技術を駆使した未来志向の歯科システム誕生。

日立特約店

PHS
TOWA HI SYSTEM CO.,LTD.

東和ハイシステム株式会社

本社 / 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33
TEL.086-243-3003 / FAX.086-243-6838

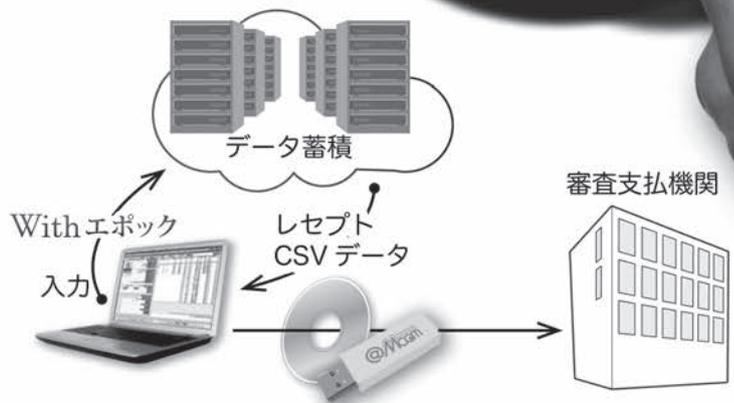
ホームページ <http://www.towa-hi-sys.co.jp>
e-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

カルテ・レセプトシステム

クラウド型 **Withエポック**



※1台運用の通常価格
月々 **28,500** 円(税別)〜



PC1台で、カルテ記載から、電子レセプト請求まで
※レセプトオンラインは、簡単安心の@McomUSB（費用別途）をご利用ください。

- クラウド** 診療データは、データセンターに保管されるので持ち出し防止や災害時対応に強い。
- カルテ記載チェック** カルテの記載時にチェック機能が働き、指導に堪える充実したカルテ記載をリード。
- 返戻減** カルテ記載時とレセプト出力時のWチェックで正しいレセプトデータを作成。
- 充実したサポート** 法令改正や、バージョンアップはプログラム配信。Face to FaceのTV電話でのサポート対応。
- 高セキュリティ** 厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠。

平成27年1月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第八一六号

定価一〇〇円

編集人

中村 慶男

発行人

酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番五号
一般社団法人岡山歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

